

第14回 川の自然と文化講演会

岩原の堰とオオルリシジミの保護について



今回の講演会では、安曇野地域の人々と水との歴史のひとつとして、倉田地区の人々が苦勞して大滝山に登り、山腹で梓川に流下する沢からセギ(堰)を整備して烏川に水を導き田畑の水を得た経過についてお話頂きます。

また、岩原地区において取組が継続されている希少な蝶(オオルリシジミ)の保護活動についても紹介いただきます。ふるってご参加下さい。

〈演題・講師〉

『岩原の堰とオオルリシジミの保護について』

百瀬 新治 氏 (元豊科郷土博物館館長)

■ 期 日 令和元年 7月13日(土)

参加費無料
事前申し込みは不要です

■ 時 間 午後1:30 ~ 午後4:00ごろまで

■ 会 場 安曇野市豊科公民館 大会議室
(所在地:安曇野市豊科4289番地1)

■ 主 催 NPO法人 川の自然と文化研究所

■ 後援予定 安曇野市、安曇野環境市民ネットワーク、市民タイムス

【お問い合わせ】

NPO法人 川の自然と文化研究所 事務局
TEL 0263-72-3768 メールアドレス m-info@srncf.org